

木協通信

第38号
発行年月日
平成27年6月1日
日田市南友田100-1
日田木材協同組合
総務企画委員会発行
TEL24-2167

★日田木材協同組合百年を語る

さて、組合事務所であるが、隈町は古来より木材を始め、日田地方の諸物産の集散地として繁栄しており、わけても材木は山から伐り出され、管流によって三隈川に集積され、丸太かまたは浜削りされて隈川岸から久留米や大川方面に舟筏で川下しされていた関係で、その要所であり、すべてを監視監督のできる三隈川畔に建設されたことはまた自然の成り行きであつたらう。

この組合事務所が以後永い間業界の中心として、また象徴的存在として親しまれてきた横江館であり、現在も組合の大広間に「横江館」の扁額が保存されているが、辛卯夏日千隈上古竹園八十三老納書」と書かれている。明治二十四年五岳上人が業者の求めに応じて「横江館」と名付け贈られたものである。次号へ続く



★第六十六回 日田木材協同組合通常総会

平成27年5月26日、当組合2階大会議室に於きまして、御来賓多数の方々のご出席を頂き、通常総会を開催致しました。瀬戸理事長の挨拶に続き、日田市長原田啓介様よりご祝辞を頂き、議事に入り全提案議案を満場一致で承認頂きました。新役員を紹介し、今年度より新組合員として有コウエイ様が加入したことを報告しました。終了後、総会懇親会をみくまホテルにて開催致しました。



★理事長挨拶 瀬戸亨一郎

引き続き理事長を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。総会には多くの方に御出たします。総会には多くの方に御出たいただきます。総会には多くの方に御出たいただきます。総会には多くの方に御出たいただきます。

新年度の各事業運営につきまして説明させていただきます。原木市場部門は、昨年度黒字化したことを定着させるとともに、組合であることのメリットを活かし新たな収入源を模索したいと思っております。製品販売や加工事業は、苦戦いたしておりますが、建築分野以外の家具木工業者との連携や海外輸出、産業資材等の分野に、これから力を入れていきたいと思っております。また、建築士を対象にした木造建築普及促進セミナーを開講いたします。この事業は、民間の木材需要が少なくなる中で公共建築物の木造化や木質化をすすめることで、木材業界のためになると思っております。安定した収益源となっております資材販売につきましては、各組合員のご協力に感謝いたします。新たな取扱い商材を探してまいりたいと思っております。恵良土場の埋め立ても、行政のご協力により順調に進んでおります。遊休不動産の活用も考えていかなければなりません。各行政の方々のご協力を賜りながら、組合運営に微力ながら努めていきますので、組合員の皆様のご協力よろしくお願いいたします。

★春の優良材市



春の優良材市への御出荷、御買上げ、誠に有難うございました。

市況は全般的に弱保合にて取引されました。杉4Mは、小径木A材が依然買い気強く値を上げましたが、B材では一服感があります。その他4M材は、軒並み弱めの相場です。その反面3M材はほぼ横ばいの展開で保合。桧4M材は、小・中径木のA又はB材のどちらかで、多少の単価UPが見られました。

取扱材積 一、三七七㎡
取扱金額 三三、〇七四、八七三円
平均単価 九、四九五円

★木造建築普及促進セミナー



中大型の木造建築物を設計できる建築士を養成するためのセミナーの開講式を行いました。これは日田木協が主催者となり林野庁から助成を受けている事業です。県内外より15名の建築士に応募いただき、来賓としての原田市長の挨拶の後、東京大学の安藤直人先生と大分大学の井上正文先生より激励の挨拶をいただきました。早速、木造化を推進するために木材業界のことを建築士に理解していただく講座から始まりました。1泊2日で9月迄5回に分けて専門的な内容で開催されます。大分県と日田市の建築関係の部署の職員の参加もいただき今後の公共建築物等の木造化が進むことを期待いたしております。

★火災に対する注意喚起

ここ最近の不審火の共通点は、場所として道路沿いで、保管庫の中央付近が火元となっております。時間帯は22時前後です。不審人物を見かけた等何でも構いませんので、情報がありましたら、日田警察署へ通報をお願いします。 電話 23-2131

○防災講習会の開催

日時 6月8日(月)午後二時より
場所 日田木材協同組合2階

★お知らせ

- 日田地区商工会 会長に小田宜男氏が就任されました。
- 日田地区原木市場協同組合 理事長に十時和之氏が就任されました。
- 日田素材買方協同組合 理事長に横尾達也氏が就任されました。

○木づかい促進事業について

5月30日時点で、新築が26件、リフォームが95件、店舗リフォームが2件の実績です。